

2010



東京都下宅部遺跡から出土した
縄文土器付着植物遺体の分析 工藤雄一郎・佐々木由香

当頼の系譜 春成秀爾

炭素14年代を用いた粘土帶土器の実年代 李 昌熙

壱岐島の後・終末期古墳の歴史的意義 広瀬和雄

柳田国男の「生業」研究をめぐる一考察 松田睦彦

【資料紹介】

大原幽学没後門人の旧幕臣家族回想録 樋口雄彦

【調査研究活動報告】

日韓青銅製品の
鉛同位体比を利用した産地推定の研究 齋藤 努・藤尾慎一郎

上野和男先生を送る 山田慎也

上野和男年譜・著作目録

山本光正先生を送る 久留島 浩

山本光正年譜・業績目録

吉岡眞之先生を送る 仁藤敦史

吉岡眞之年譜・業績目録

国立歴史民俗博物館 研究報告

第158集
平成22年3月

Bulletin of
the National Museum
of Japanese History

**国立歴史民俗博物館
研究報告
第158集**

目次

東京都下宅部遺跡から出土した 縄文土器付着植物遺体の分析	工藤雄一郎・佐々木由香	1
当願の系譜	春成秀爾	27
炭素14年代を用いた粘土帯土器の実年代 泗川芳芝里遺跡の資料を中心に	李 昌熙	79
壱岐島の後・終末期古墳の歴史的意義 6・7世紀の外交と「国境」	広瀬和雄	107
柳田国男の「生業」研究をめぐる一考察 1910年代から1930年代の論考を中心として	松田睦彦	143
[資料紹介]		
大原幽学没後門人の旧幕臣家族回想録 『佐藤家の人びと』の翻刻・紹介	樋口雄彦	323
[調査研究活動報告]		
日韓青銅製品の鉛同位体比を利用した 産地推定の研究	齋藤 努・藤尾慎一郎	163
上野和男先生を送る	山田慎也	289
上野和男年譜・著作目録		293
山本光正先生を送る	久留島 浩	305
山本光正年譜・業績目録		309
吉岡真之先生を送る	仁藤敦史	313
吉岡真之年譜・業績目録		317

Contents :

KUDO Yuichiro and SASAKI Yuka

- Characterization of Plant Remains on Jomon Potteries
Excavated from the Shimo-yakebe Site, Tokyo, Japan1

HARUNARI Hideji ———Genealogy of the Bronze Horse Frontlet
in Ancient China and Korea27

LEE Chang-hee ———The Calendar Date of the Pottery with Clay Stripes
Using Radiocarbon Dating:
Mainly on the Bangjiri Site at Sacheon, South Korea79

HIROSE Kazuo ———The Historical Significance of the Late and Final Phases of the Kofun
Period in Iki no Shima: Foreign Diplomacy and the “National Border”
in the 6th and 7th Centuries107

MATSUDA Mutsuhiko ———A Study of Yanagita Kunio’s “Subsistence” Research:
Focusing on the Discourses of the 1910s to the 1930s143

Research Materials

HIGUCHI Takehiko ———Family Memoirs about Former Bakufu Retainers by a Posthumous
Disciple of Ohara Yugaku: Re-publication of and Introduction to
the “People of the Sato Family”323

Report on Investigation and Research Activities

SAITO Tsutomu and FUJIO Shin’ichiro

- A Provenance Study on Bronze Objects in Japan and Korea Using Lead
Isotope Analysis163

YAMADA Shin’ya ———Farewell to Director General UENO Kazuo289
Chronology and Bibliography of UENO Kazuo293

KURUSHIMA Hiroshi ———Farewell to Director General YAMAMOTO Mitsumasa305
Chronology and Bibliography of YAMAMOTO Mitsumasa309

NITO Atsushi ———Farewell to Director General YOSHIOKA Masayuki313
Chronology and Bibliography of YOSHIOKA Masayuki317

『国立歴史民俗博物館研究報告』寄稿要項

- 1 国立歴史民俗博物館研究報告（以下「研究報告」という）は、歴史学、考古学、民俗学及びそれらの協業による広義の歴史学並びにそれらと関連する諸分野に関する論文、研究ノート、資料紹介、調査研究活動報告を掲載・発表することにより、それらの学問の発展に寄与するものである。
- 2 研究報告に寄稿することができる者は、次のとおりとする。
 - 一 国立歴史民俗博物館（以下「博物館」という。）の教職員（客員教員を含む。）
 - 二 運営会議委員
 - 三 名誉教授
 - 四 博物館が受け入れた各種研究員及び研究協力者
 - 五 特別共同利用研究員のうち受入れ期間中の研究成果の発表を希望する者で、指導教員が推薦した者
 - 六 博物館の館蔵資料を調査・研究し、その成果をまとめた者
 - 七 その他博物館において適当と認めた者
- 3 原稿を寄稿する場合は、論文、研究ノート、資料紹介、調査研究活動報告のうち、いずれであるかをその表紙に明記するものとする。なお、この区分についての最終的な調整は、博物館の研究報告編集委員会（以下「編集委員会」という）において行う。
- 4 原稿執筆における使用言語は、日本語を原則とする。ただし、他の言語を用いる場合は、日本語の翻訳か抄訳を付ける。
- 5 特殊な文字、記号、印刷方法が必要な場合は、編集委員会に相談するものとする。
- 6 寄稿する論文には、800字以内の日本語要旨と400語程度の英語要旨を付けるものとする。また、5項目以内のキーワードを付ける。
- 7 寄稿する原稿の分量は40頁以内に収めること。その内、写真・図版等は論文表現のうえで必要最小限にとどめ、10頁をこえないこと。また、写真・図版等は掲載箇所を指示し、大きさを指定すること。カラー頁は原則として認めない。なお、編集委員会の判断により、全体の分量等の関係から圧縮や分割掲載を指示する場合がある。

1頁あたりの構成：縦書 32字 27行 2段
横書 44字 37行 1段

文字の大きさ : 13 Q
大きさの目安 : 版面 横 169mm × 縦 237.5mm (最大)
- 8 写真・図版等の掲載に関する許諾は寄稿者がとること。
- 9 寄稿の際は打ち出し原稿3部及びF D、C D等電子媒体1部を添付すること。
- 10 寄稿された原稿は、編集委員会において査読者を定め、審査のうえ、採否を決定する。
- 11 博物館で作成する抜刷は、100部までとする。
- 12 稿料の支払い、掲載料の徴収は行わない。
- 13 原稿の寄稿先および連絡先は、次のとおりとする。

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117番地

国立歴史民俗博物館研究報告編集委員会（代表電話 043-486-0123）

〔国立歴史民俗博物館研究報告編集委員会〕

館外委員（五十音順）

池 享 一橋大学大学院経済学研究科
設 楽 博 己 駒澤大学文学部
丸 山 伸 彦 武蔵大学人文学部
八木橋伸浩 玉川大学リベラルアーツ学部

館内委員

井原今朝男 歴史研究系
関沢まゆみ 民俗研究系
永 嶋 正 春 情報資料研究系
藤尾慎一郎 考古研究系（編集委員長）
青 山 宏 夫 歴史研究系（研究推進センター長）

国立歴史民俗博物館研究報告 第158集



平成22年（2010）3月30日 第1版第1刷発行

（非売品）

発行所



大学共同利用機関法人
人間文化研究機構

国立歴史民俗博物館

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117 ☎043-486-0123（代）

印刷・製本所



株式会社 アイワード

〒060-0033 札幌市中央区北3条東5丁目5-91 ☎011-241-9341（代）

〔装丁〕 中山銀士

Bulletin of the National Museum of Japanese History



Characterization of Plant Remains on Jomon Potteries Excavated from the Shimo-yakebe Site, Tokyo, Japan
KUDO Yuichiro and SASAKI Yuka

Genealogy of the Bronze Horse Frontlet in Ancient China and Korea
HARUNARI Hideji

The Calendar Date of the Pottery with Clay Stripes Using Radiocarbon Dating :
Mainly on the Bangjiri Site at Sacheon, South Korea
LEE Chang-hee

The Historical Significance of the Late and Final Phases of the Kofun Period in Iki no Shima :
Foreign Diplomacy and the "National Border" in the 6th and 7th Centuries
HIROSE Kazuo

A Study of Yanagita Kunio's "Subsistence" Research : Focusing on the Discourses of the 1910s to the 1930s
MATSUDA Mutsuhiko

Research Materials

Family Memoirs about Former Bakufu Retainers by a Posthumous Disciple of Ohara Yugaku :
Re-publication of and Introduction to the "People of the Sato Family"
HIGUCHI Takehiko

Report on Investigation and Research Activities

A Provenance Study on Bronze Objects in Japan and Korea Using Lead Isotope Analysis
SAITO Tsutomu and FUJIO Shin'ichiro

Farewell to Director General UENO Kazuo
YAMADA Shin'ya

Chronology and Bibliography of UENO Kazuo

Farewell to Director General YAMAMOTO Mitsumasa
KURUSHIMA Hiroshi

Chronology and Bibliography of YAMAMOTO Mitsumasa

Farewell to Director General YOSHIOKA Masayuki
NITO Atsushi

Chronology and Bibliography of YOSHIOKA Masayuki

ISSN 0286-7400

vol. 158
2010